

ボーリング柱状図

調 査 名

ボーリングNO.

事業・工事名

シートNO.

ボーリング名	No.B-3			調査位置							北 緯		36 ° 23 ' 17.0000 "			
発 注 機 関	栃木県足利土木事務所					調査期間		2009-12-16 ~ 2009-12-21					東 経		139 ° 28 ' 33.0000 "	
調 査 業 者 名				主任技師		現 場 代 理 人				コ ア 鑑 定 者		ボーリング責任者				
孔 口 標 高	91.91 m	角 度		方 向		地 盤 勾 配		使 用 機 種	試 錐 機			ハンマー 落下用具				
総掘進長	14.00 m	度					エンジン				ポ ン プ					

標尺	層高	厚	深	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位(m) 測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		室内試験	掘進月日	
												深度	10cmごとの打撃回数			打撃回数／貫入量	深度	試験名および結果	深度	試験番号			採取方法
													0	10	20								
(m)	(m)	(m)	(m)									(m)											
	91.31	0.60	0.60		表土 (SF)	暗褐			粘土を主体 草根混入														
1					砂質粘土 (CHS)	暗茶褐～茶褐灰		中位	粘土は凝灰質で含水中位 粘性強く硬い 全体に不均質に細砂を混入する 所々にφ2～5mmの細礫混入		12/18 2/70	1.15				6							
2												1.45	1	2	3	30							
3	88.91	2.40	3.00		粘土混じり砂礫 (GS-C)	暗緑灰		いりへ中	半固結状から固結状を呈する 粗砂・細礫を混入し全体に粘土を含む 全体に不均一で半固結状を呈する φ2～100mmの礫・玉石を混入 全体にシルトを少量混入 6.60～6.90m玉石状を呈する		12/19 4/05 12/21 4/50	2.15				10							
4												2.45	2	3	5	30							
5												3.15				23							
6												3.45	7	8	8	30							
7	84.71	4.20	7.20		砂混じり粘土 (CH-S)	暗灰～暗灰褐		中位	含水中位 粘性やや強い 全体に不均質に砂分を混入 所々に腐植物混入			4.15				32							
8												4.45	7	12	13	30							
9	82.96	1.75	8.95		粘土混じり砂礫 (GS-C)	暗灰		密な	粘土分の含水中位 粘性中位 全体に半固結状で砂、 φ2～50mmの角礫を主体とする 9.50～10.00m間は礫を多く混入する			5.15				21							
10												5.45				14							
11												6.15	3	5	6	30							
12	79.61	3.35	12.30		砂岩 (Ss)	青灰			3～20cmの礫状のコアにて採取 亀裂多く亀裂面には粘土を介在する 岩片は軟質			7.15				4							
13												7.45	1	1	2	30							
14	77.91	1.70	14.00									8.15				6							
												8.45	1	2	3	30							
												9.15				40							
												9.45	7	9	24	30							
												10.15				15							
												10.45	3	5	7	30							
												11.15				39							
												11.45	12	14	13	30							
												12.15	13	37	5	50							
												12.30				50							
												13.00		3		3							
												13.03											
												14.00		50		50							
												14.00											